

# アルハイ【「旬」の技術研究会】(第2回講演会)

## (続) スマート農業の最新動向

主催：(公財)長野県テクノ財団 アルプスハイランド地域センター

共催：長野県工業技術総合センター 後援：(一財)松本ものづくり産業支援センター

### 講演

## “デジタル技術を活用した儲かる農業と 農村デジタルトランスフォーメーション(DX)”

(株)日本総合研究所創発戦略センター エクスパート **三輪泰史 氏**

### 「開催概要」

日時： 2019年9月18日(水) 14:00~16:30  
場所： 長野県工業技術総合センター 環境・情報技術部門 研修室  
(〒399-0006 松本市野溝西1-7-7 Tel 0263-25-0790)  
定員： 30名(先着順) 9月13日(金)申込締切  
参加料： 無料

### 「講演内容の概要と受講のお勧め」

農水省研究会「ロボット技術、ICTなどの先端技術を活用し、超省力化や高品質生産などを可能にする新たな農業」も5年目の活動に入りスマート農業も本格化の兆しが見えてきました。

農水省は今年度から2年間スマート農業技術開発・実証プロジェクトを実施し地域や品目ごとに効果を実証して現場への導入を促進していく計画です。

無人トラクタ、自動草刈り機、ドローン、水管理システムなど、最先端のIoT技術、各種センサーを実装した自立型農業機材は人手不足に対応し、圃場環境のデータ化や栽培ノウハウの標準化は新たな強い農業形態として期待されており、農業は正に魅力的な産業に変化してきています。

講演では、創立50周年を迎えられた(株)日本総合研究所のエクスパート三輪泰史様を再び講師にお迎えし、最新のスマート農業技術の進捗状況に加え、スマート農業が興す“農村デジタルトランスフォーメーション(DX)”についてご講演頂きます。

AIとIoT技術を使って病害発生状況の確認、可変施肥サービス、農作物の買い取り販売などを行うスマート農業アライアンス事業も始まっている中、スマート農業の最新技術を学び、デジタル技術で高付加価値農産物からブランド立ち上げに至る農業ビジネスの進展と将来動向を確認したい多くの皆様に聴講をお勧めします。

アルハイ【「旬」の技術研究会】 参加申込書 (9月18日開催)

アルプスハイランド地域センター宛 FAX:0263-47-3380 E-mail:alps@tech.or.jp

会社名・事業所名		TEL	
所在地	〒	FAX	
所属・役職名	氏名	E-mail	

問い合わせ：(公財)長野県テクノ財団 アルプスハイランド地域センター (田口、西澤) TEL 0263-40-1780

本申込書にご記入いただいた個人情報は、募集イベントの登録情報として利用するほか、(公財)長野県テクノ財団 アルプスハイランド地域センターからの各種イベントのご案内の送付に用いるもので、他の用途へは一切使用しません。